

# 五郎山登山

2017.5.22 (月) U・Sさんと3名で

川上村の五郎山(2132M)は清水栄一氏が信州百名山の付属の山12座の中で「(国師ヶ岳)～五郎山」と書いている山である。私は付属の山3座を見落としていたので、これで2座登ったので残ったのは「(小秀山)～奥三界岳」のみとなった。奥三界岳も残雪は無くなったと思うので6月中旬までには登る予定です。21日は佐久市で県難聴協の定例会があったので川上村の五郎山登山口にある町田市自然休暇村のキャビンに前泊して登る事にした。埼玉県長瀬町のUさん、長和町のSさんも同行となった。19時にキャビンに全員集合し早速懇親会。22時過ぎまで飲んで就寝。

5:10～5:20 登山口P 5:25～6:25 マキヨセの頭 6:40～

7:10 五郎山 7:45～8:05 マキヨセの頭 8:20～9:10 登山口P～幻の滝見物～9:40 休暇村Pで解散。

しばらくは緩やかな登山道



高原野菜畑



一番車高の高いUさんの車に便乗で正解だった。ネット情報通り林道はかなりのダートだったが、幻の滝入り口先まで走行できた。すぐ沢を渡ると登山口の案内板が

あった。しばらくは唐松林の緩やかな幅広の道を進む。その後は細い急な坂が連続する。短い距離で高度を稼ぐ宿命と言えるが兎に角急坂の連続だ。足元に雑草の無い綺麗に間伐された明るい林なので気持ちが良い。1時間でマキヨセの頭着。寝不足の割には速いペースだ。

八ヶ岳連峰

小川山～中央アルプス～金峰山～朝日岳～国師岳



眼下には川上村名物の高原野菜畑が延々と続く。御座山～天狗山～男山～蓼科山～八ヶ岳連峰～小川山～金峰山～朝日岳～大弛峠に向かう林道～国師岳～甲武信岳等がグルット見渡せる。(これは山頂も同じだった) 雪を抱いた中央アルプスと南アルプスも見える。

太郎山

登山道





五郎山手前でどうやって登るの？



山頂でUさんと



3人とも大展望を楽しむ。山頂へはロープが幾つかある岩場のアップダウンで足元注意。要所にピンクテープが沢山あるので迷う事はない感じ。残雪は全く無だった。

2時間弱で山頂着。展望を楽しみ、遅い朝食を食べて下山。帰路もマキヨセの頭で展望を楽しんだ。樹林帯の急な斜面にへビがいた。標高 1900M位の高所であり驚いた。

この先に駐車



## 幻の滝



幻の滝に寄ってみたが、冬季はきっとアイスクライミングに訪れる登山者もいるのだらうと推測した。

五郎山は変化に富んだ予想以上に良い山だった。長野県下には首都圏や関西方面の市町村営の保養所や休暇村等が沢山あるが、誰でも利用できる所が多いので安いので大いに利用すべきだと思う。

赤沼健治